

平成24年1月31日公表

平成23年産もも、すももの結果樹面積、 収穫量及び出荷量

- すももの収穫量は、前年産に比べて8%増加 -

【調査結果の概要】

1 もも

ももの収穫量は13万9,800 tで、開花期の天候に恵まれ、結果数が増加したこと等から、前年産に比べて3,100 t (2%)増加した。

2 すもも

すももの収穫量は2万2,500 tで、開花期の天候に恵まれ、結果数が増加したこと等から、前年産に比べて1,600 t (8%)増加した。

図1 ももの収穫量（全国）

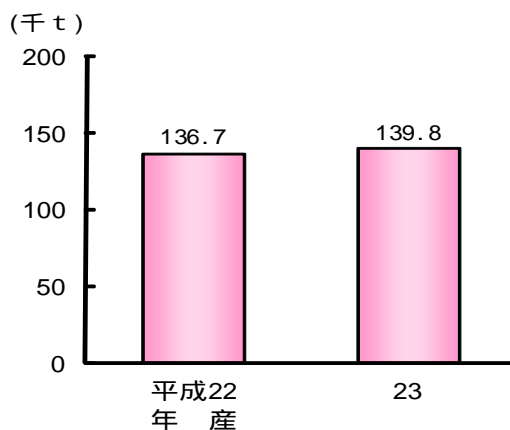
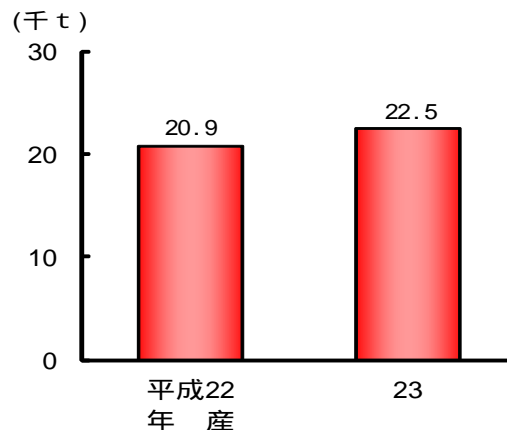


図2 すももの収穫量（全国）



収穫量とは、収穫したもののうち、生食用、加工用として流通する基準を満たすものの重量をいう。

注：1 本年産は主産県を対象に調査を実施しており、全国値については主産県の結果を基に推計した。
2 ももにはネクタリン、すももにはブルーンを含む。

この統計調査結果で使用している統計表は、政府統計の総合窓口(e-Stat)の「統計データ新着情報」でご覧いただけます。

【 <http://www.e-stat.go.jp/SG1/estat/eStatTopPortal.do> 】

調査結果の活用

- ・ 果実を安定的に供給するための生産数量目標の策定及びその達成に向けた各種対策の推進のための資料
- ・ 農業災害補償法に基づく共済事業の適正な運営のための資料

累年データ

1 もも

区 分	結果樹面積	10a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	卸売価格
					(6月～8月)
	ha	kg	t	t	円/kg
平成 14 年産	10,600	1,650	175,100	162,200	413
15	10,500	1,490	157,000	144,800	394
16	10,300	1,470	151,900	139,500	467
17	10,300	1,690	174,000	160,400	378
18	10,300	1,430	146,300	133,900	476
19	10,200	1,470	150,200	137,400	445
20	10,100	1,560	157,300	144,100	414
21	10,100	1,490	150,700	138,300	406
22	10,000	1,370	136,700	125,700	478
23 (概数)	9,980	1,400	139,800	128,100	416

資料：農林水産省統計部『果樹生産出荷統計』、『青果物流通統計』（以下の統計表において同じ。）。

2 すもも

区 分	結果樹面積	10a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	卸売価格
					(7月～8月)
	ha	kg	t	t	円/kg
平成 14 年産	3,180	914	29,000	25,500	339
15	3,190	709	22,600	19,700	399
16	3,140	862	27,100	23,500	377
17	3,130	857	26,800	23,300	359
18	3,090	692	21,400	18,400	468
19	3,050	718	21,900	19,100	440
20	3,020	861	26,000	22,600	397
21	3,010	694	20,900	18,100	443
22	2,990	699	20,900	18,100	488
23 (概数)	2,970	758	22,500	19,600	427

結果樹面積とは、生産者が当該年産の収穫を意図して結果させた栽培面積をいう。

出荷量とは、収穫量から生産者の自家消費、生産物を贈与した量、収穫後の減耗等を差し引いた重量をいう。

関連データ

図1 ももの卸売数量及び卸売価格の推移（主要卸売市場・国産）

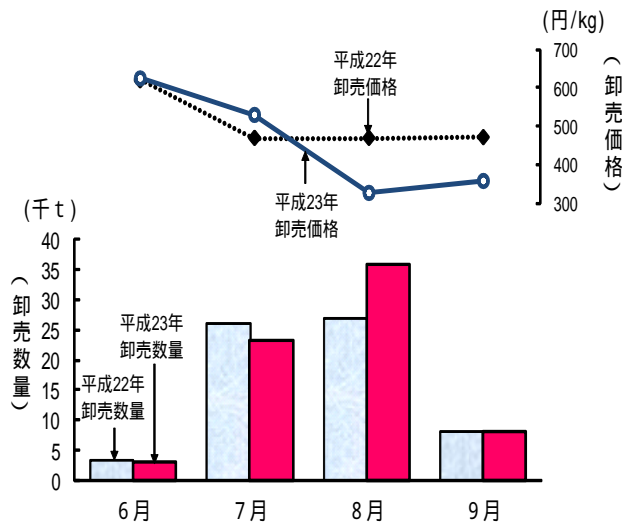
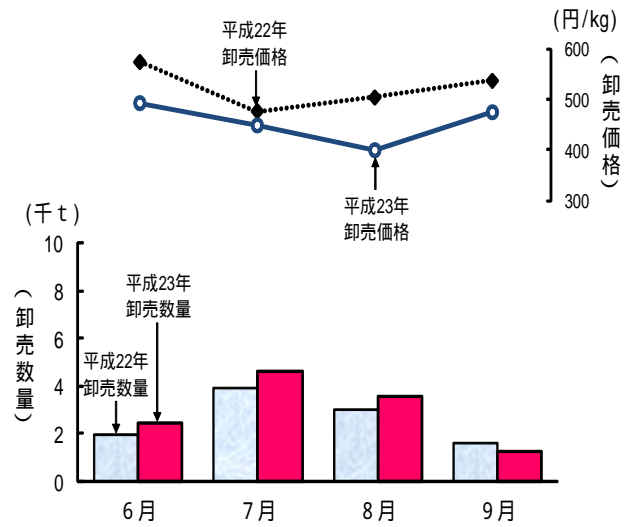


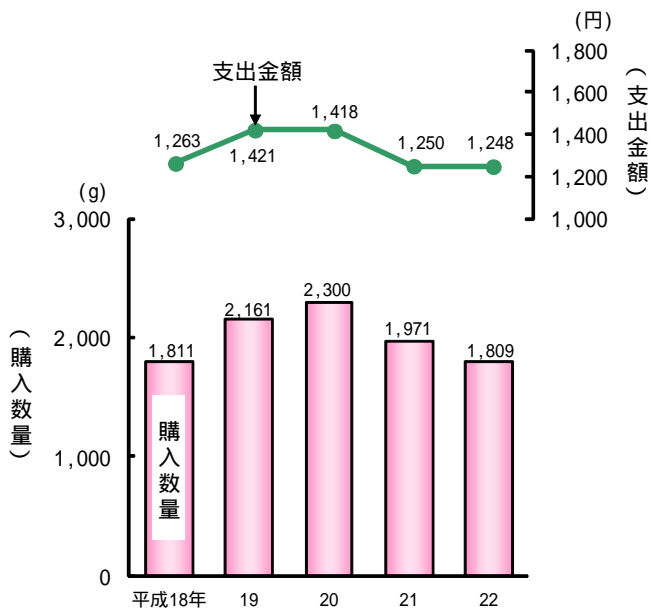
図2 すももの卸売数量及び卸売価格の推移（主要卸売市場・国産）



資料：農林水産省統計部『青果物流通統計』

注：主要卸売市場とは、全国の主要都市に所在する青果物卸売市場の89市場をいう。

図3 ももの一世帯当たり年間の支出金額及び購入数量の推移



資料：総務省『家計調査年報』

【調査結果】

1 もも

平成23年産ももの収穫量は13万9,800 t、出荷量は12万8,100 tで、前年産に比べてそれぞれ3,100 t (2%)、2,400 t (2%)増加した。

(1) 結果樹面積は9,980haで、前年産並みとなった。

(2) 10 a 当たり収量は1,400kgで、前年産に比べて2%上回った。

これは、山梨県等において、作柄の悪かった前年産に比べて開花期の天候に恵まれ、結果数が増加したこと等による。

(3) 都道府県別の収穫量割合は、山梨県が35%、福島県が21%、長野県が12%となっており、この3県で全国の約7割を占めている。

図3 ももの結果樹面積、収穫量及び出荷量の推移

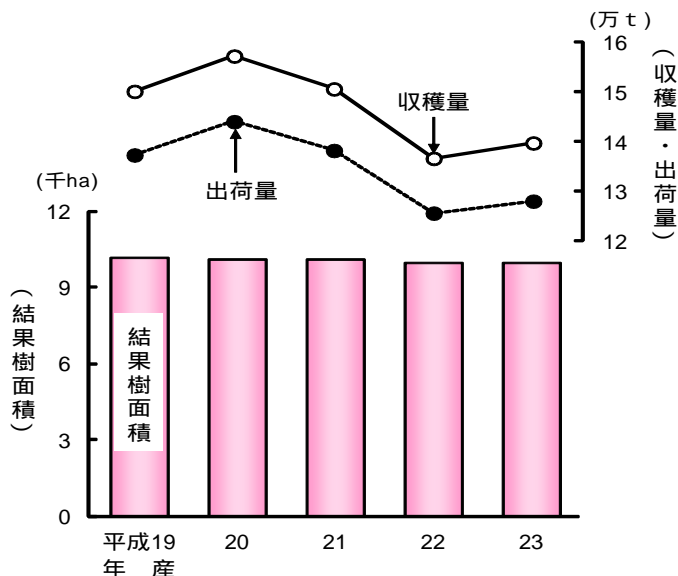


図4 ももの都道府県別収穫量割合

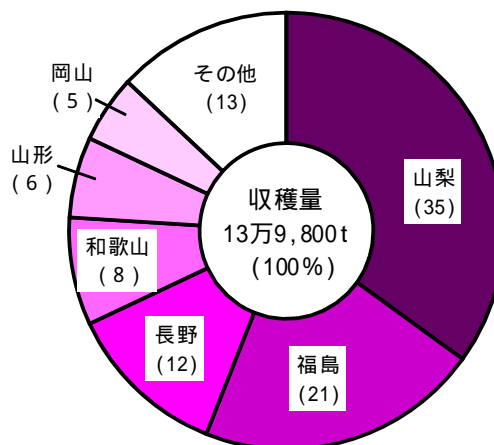


表1 平成23年産ももの結果樹面積、10 a 当たり収量、収穫量及び出荷量 (全国)

品目	結果樹面積	10 a 当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比			
					結果樹面積	10 a 当たり収	収穫量	出荷量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
もも	9,980	1,400	139,800	128,100	100	102	102	102

注：全国値については主産県の結果を基に推計した（以下の表において同じ。）

2 すもも

平成23年産すももの収穫量は2万2,500t、出荷量は1万9,600tで、前年産に比べてそれぞれ1,600t(8%)、1,500t(8%)増加した。

(1) 結果樹面積は2,970haで、前年産に比べて20ha(1%)減少した。

(2) 10a当たり収量は758kgで、前年産に比べて8%上回った。

これは、山梨県等において開花期の天候に恵まれ、結果数が増加したこと等による。

(3) 都道府県別の収穫量割合は、山梨県が33%、和歌山県及び長野県が14%となっており、この3県で全国の約6割を占めている。

図5 すももの結果樹面積、収穫量及び出荷量の推移

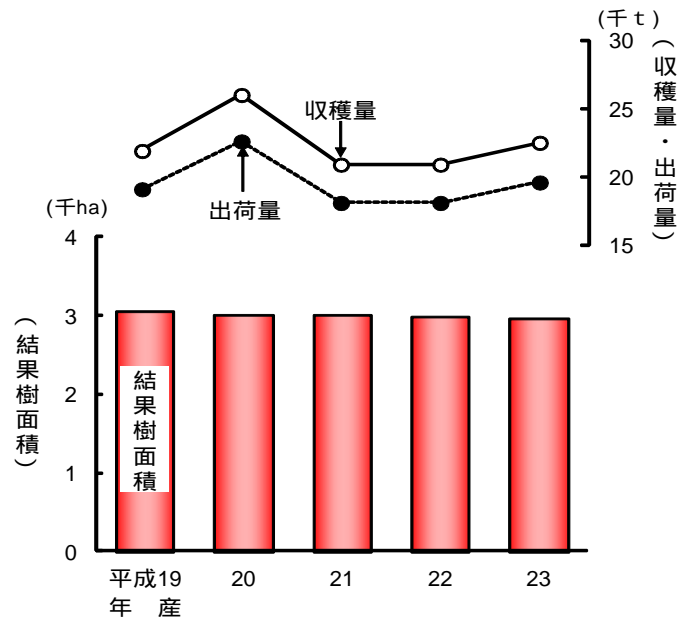


図6 すももの都道府県別収穫量割合

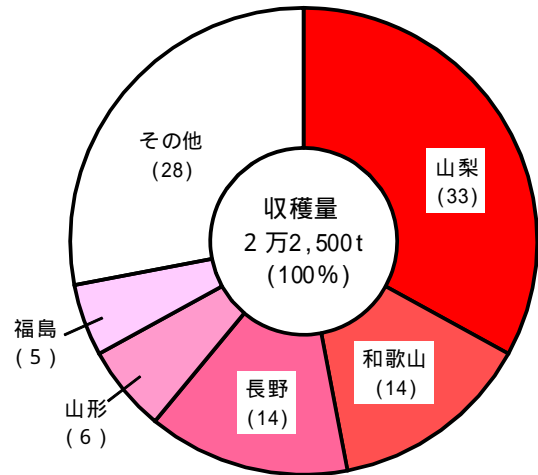


表2 平成23年産すももの結果樹面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量(全国)

品目	結果樹面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比			
					結果樹面積	10a当たり収	収穫量	出荷量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
すもも	2,970	758	22,500	19,600	99	108	108	108

【統計表】

1 もも

全 国 都 道 府 県	結果樹面積	10a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比			
					結 果 樹 面 積	10a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
全 国	9,980	1,400	139,800	128,100	100	102	102	102
うち 山 形	576	1,480	8,520	7,710	102	94	96	96
福 島	1,560	1,860	29,000	26,500	100	103	103	101
新 潟	243	958	2,330	1,960	99	90	90	89
山 梨	3,280	1,510	49,500	46,600	100	103	103	103
長 野	1,090	1,560	17,000	15,700	98	103	101	102
岐 阜	82	978	802	732	95	112	107	107
愛 知	198	923	1,830	1,660	99	107	106	106
和 歌 山	775	1,350	10,500	9,610	100	96	96	97
岡 山	654	1,070	7,000	6,270	99	120	119	119
香 川	211	754	1,590	1,370	100	95	95	94
愛 媛	98	623	611	543	98	123	121	122

注：主産県を対象に調査を実施しており、全国値については主産県の結果を基に推計した（以下の統計表において同じ。）。

2 すもも

全 国 都 道 府 県	結果樹面積	10a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比			
					結 果 樹 面 積	10a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
全 国	2,970	758	22,500	19,600	99	108	108	108
うち 青 森	101	939	948	809	99	98	97	97
山 形	217	642	1,390	1,240	103	69	71	72
福 島	155	672	1,040	879	97	118	114	113
山 梨	860	858	7,380	6,570	98	114	112	112
長 野	388	790	3,070	2,740	98	106	105	105
和 歌 山	305	1,030	3,140	2,870	99	138	136	136
福 岡	95	865	822	742	102	117	119	119
鹿 児 島	90	179	161	118	101	53	54	50

【調査の概要】

1 調査の目的

本調査は、作物統計調査の作況調査（果樹調査）として実施したものであり、果樹の結果樹面積、収穫量、出荷量等の現状とその動向を明らかにし、食料・農業・農村基本計画における果実を安定的に供給するための生産数量目標の策定及びその達成に向けた生産対策、需給調整・流通改善対策の推進、農業災害補償法に基づく共済事業の適正な運営のための資料を整備することを目的としている。

2 調査の対象

(1) 調査の範囲

平成21年産（5年周期の全国調査年）の全国出荷量のおおむね80%を占めるまでの上位都道府県及び果樹共済事業を実施する都道府県を調査対象（主産県）としている。

(2) 調査対象の選定

調査の対象は、調査対象県において、調査対象品目の集出荷を行っている農協等の関係団体（関係団体調査）及び標本経営体（標本経営体調査）としており、その選定については、以下のとおりとした。

ア 関係団体調査（全数調査）

全ての調査対象となる関係団体とした。

イ 標本経営体調査（標本調査）

2010年農林業センサスにおいて、調査対象品目を販売目的で栽培した農林業経営体を無作為に抽出（母集団名簿を栽培面積順に並べ替えを行い、設定した栽培面積規模別の標本数に応じて等間隔に抽出する方法（系統抽出法）により抽出）した。

(3) 調査対象数

	関係団体調査			標本経営体調査				
	団体数	回収数	回収率 = /	母集団 経営体数	標本数	抽出率 = /	有効 回収数	有効 回収率 = /
	団体	団体	%	経営体	経営体	%	経営体	%
もも	220	199	90.5	23,758	1,061	4.5	726	68.4
すもも	132	115	87.1	7,230	392	5.4	269	68.6

注：「有効回収数」は、回収があったもののうち、当年産において栽培がなかった経営体等を除いた数である。

3 調査事項

(1) 関係団体調査

結果樹面積及び出荷量

(2) 標本経営体調査

結果樹面積、収穫量及び出荷量

4 調査期日

収穫・出荷終了時

この調査の年産区分の主たる収穫期間は次のとおりである。

品目	主たる収穫期間
もも	平成23年6月～8月
すもも	平成23年7月～8月

5 調査方法

結果樹面積の把握は、関係団体に対する往復郵送調査及び職員による巡回・見積りの方法、収穫量及び出荷量の把握は、関係団体及び標本経営体に対する往復郵送調査並びに職員による巡回・情報収集の方法による。

6 集計方法

結果樹面積は、関係団体調査及び巡回・見積りにより得られた結果を集計している。

収穫量は、往復郵送調査結果により算出した10a当たり収量を、必要に応じて巡回・情報収集結果により補完し、結果樹面積を乗じて算出している。

なお、往復郵送調査結果により算出した10a当たり収量については、調査対象品目について、関係団体が取り扱う数量の割合がおおむね8割以上の場合は団体調査結果を、おおむね8割未満の場合は標本経営体調査結果を採用している。

7 全国値の推計方法

全国値は、本年産の主産県の結果（結果樹面積については、平成23年10月に公表した「平成23年果樹及び茶栽培面積（7月15日現在）」における栽培面積に占める割合）と全国調査年（平成21年産）における全国に占める主産県の割合を基に推計している。

8 目標精度

本調査において、目標精度は設定していない。

9 用語の解説

- (1) 結果樹面積とは、生産者が当該年産の収穫を意図して結果させた栽培面積をいう。
- (2) 収穫量とは、収穫したもののうち、生食用、加工用として流通する基準を満たすものの重量をいう。
- (3) 出荷量とは、収穫量から生産者の自家消費量、生産物を贈与した量、収穫後の減耗等の量を差し引いた重量をいう。

10 利用上の注意

統計数値については、下記の方法によって四捨五入しており、合計と内訳の計が一致しないことがある。

原 数		6 桁 (10万)	5 桁 (万)	4 桁 (1,000)	3 桁 (100)
四捨五入する桁（下から）		2 桁		1 桁	四捨五入 しな い
例	四捨五入する前（原数）	123,456	12,345	1,234	123
	四捨五入した数値（統計数値）	123,500	12,300	1,230	123

11 その他

この資料の数値は概数値である。確定した詳細な数値はホームページに掲載（平成24年12月予定）するとともに、その後刊行する『平成23年産果樹生産出荷統計』に掲載する。

なお、ホームページに掲載した後の正誤情報はホームページでお知らせする。

【ホームページ掲載案内】

各種農林水産統計調査結果は、農林水産省ホームページ中の統計情報でご覧いただけます。

【 <http://www.maff.go.jp/j/tokei/> 】

この結果の分野別分類は「作付面積・生産量、被害、家畜の頭数など」、品目別分類は「果樹」に分類しています。

【関連リンク】

果樹関係ページ： 農林水産省 > 組織・政策 > 生産局 > 園芸作物（野菜・果樹・花き） > 果樹のページ

<http://www.maff.go.jp/j/seisan/ryutu/fruits/>

果樹農業振興基本方針：

http://www.maff.go.jp/j/seisan/ryutu/fruits/f_sesaku/pdf/kihon-housin.pdf

お問合せ先

本統計調査結果について

農林水産省 大臣官房統計部
生産流通消費統計課 園芸統計班
電話：(代表) 03-3502-8111 内線3680
(直通) 03-6744-2044

農林水産統計全般について

農林水産省 大臣官房統計部
統計企画管理官 広報普及班
電話：(代表) 03-3502-8111 内線3589
(直通) 03-6744-2037